



～おはなしと絵本を楽しむ～

おはなしグループ「パルランド」通信

第22号
2021年12月

子どもたちと本のかけはしになる「おはなし会」は、いろいろな形で行われています。絵本や紙芝居、手遊び、工作など内容も様々です。私たち「パルランド」は「ストーリーテリング（素話、語り）」を基本に考えています。

人は太古から大切なことを物語の形で伝えてきました。物語は心に深く刻み込まれます。なんでもすぐに映像化される時代だからこそ、心に響く豊かで美しい「ことば」を聞いて、自分だけの映像を心に描いて欲しいと思います。特に子どもたちには、文字を覚える前に、たっぴりと物語を味わって、自分でイメージできるようになってほしいと思います。物語は子どもたちだけでなく大人の心にもたっぴりと栄養を与えてくれます。

楽しい物語をたくさんお届けしていきたいと思います。



おすすめのおはなし

だめといわれてひっこむな



幼い子から楽しめる創作のおはなし。

おばあさんが暖炉の前で毛糸をつむいでいると、そばの小さな穴から、子ネズミがいついっぴき、ちよろりと出てきた。

子ネズミはおばあさんにその毛糸で何を作るの？と聞く。おばあさんが「うちのひとのセーターをあむのさ」と答えると、穴にひっこむがしばらくするとまた出てきて…。

おばあさんとのやりとりがユーモラスで暖かい。子ネズミの一生懸命さがかわいい。

アルフ・プロイセン作/瀬田貞二訳
おはなしのろうそく愛蔵版5
東京子ども図書館



おすすめの絵本

トラのじゅうたんになりたかったトラ

インドのおはなしです。

やせこけたトラは、宮殿の広間で楽しそうにごはんを食べている王さま一家が、うらやましくてたまりません。

ある日、宮殿の庭にじゅうたんが干されているのを目にしたトラは、とんでもないことを思いつきます！その思いつきとは…

不思議なタイトルとゆかいなトラの表情！

おはなしも絵もとっても楽しい
大人にも人気の絵本です！

作・絵 ジェラルド・ローズ
訳 ふしみみさを
岩波書店



11月に図書館司書と一緒に「大人のためのおはなし会」を開催しました。今年で3回目です。ストーリーテリングのみのプログラムです。日本や外国の昔話に創作と多彩なプログラムでお客さんと一緒に楽しみました。普段は子どもたちと一緒に楽しんでいますが、大人の方にも広く知っていただきたいという思いで続けていきたいと思っています。

おはなしの記録9月～11月実施

- 「穴のはなし」「三まいのお札」「ねずみのすもう」
- 「ふたりのあさごはん」「ホットケーキ」
- 「三つの願い」（イギリス）「屋根がチーズでできた家」
- 「よくばり子グマ」



おとなのためのおはなし会
(パルランド担当)

「三つのねがい」(日本昔話)

「おはなしを知らなかった若者」(イギリス昔話)



図書館大きな子のおはなし会

毎月第1土曜日 午前10時30分～
(30分程度)

おはなしのへやにて

内容：ストーリーテリングと絵本など
※予約はいりません。お気軽にご参加ください
ただし図書館が休館のときはありません

～想像の翼を大きく広げて～

耳から聞くおはなしの楽しさを多くの人に届けます。興味のある方はぜひ一度聴いてみてください。また、ご希望の場所に出かけて、おはなしを語ることも可能です。お気軽にご相談ください。

【おはなし会のお問い合わせ】
西脇市図書館（電話0795-23-5991）
パルランド 丸山（電話090-8930-0921）

パルランド通信は「パルランド」が発行しています。

